

教育

香南市の教育と未来—— 人が育ち、生涯学び続ける まちづくり



未来を担う子どもたちの教育

学校教育の推進

香南市では、保幼小中連携の推進、家庭・地域と連携した教育の推進、生きる力と確かな学力の育成、教育活動を支える体制の充実、保幼小中の教育環境の充実、これら5つの基本方針のもと取り組みを進め、未来を担う子どもたちの教育に努めています。

進化する学びの環境

香南市では、すべての子どもたちが等しく質の高い教育を受けられるよう、学びの環境整備に注力しています。全小中学校への児童生徒一人一台タブレット端末配備を完了し、ICTを効果的に活用することで、一人ひとりの学習進度や理解度に合わせた個別最適な学びや、互いに協力し合う協働的な学びを推進して深い学び、学習者主体の授業づくりを目指しています。また、きめ細やかな指導を保障するため、支援員を効果的に配置し、すべての児童生徒の学習の確実な定着を進めています。

安心・安全な居場所づくりと 健やかな成長

学校内外で子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりに努めています。学校では保幼小中・家庭・地域と連携した「居場所づくり」「絆づくり」を推進し、「安全・安心な風土」の醸成に努めています。

また、不登校や不登校傾向の児童・生徒の居場所として、教育支援センター「森田村塾」を設置し、まず家から一歩外へ出て、居場所として活用してもらえように取り組んでいます。『あるがままを受け入れる。そして、今、できることをする』というテーマのもと、相談活動や訪問支援も行いながら、自主性・主体性を育成し将来の自立を目指して子どもたちの成長を多角的にサポートしています。



▲森田村塾

生涯を通じて輝く学びの場

「人生100年時代」を支える 生涯学習

香南市では、市民が年齢や立場にかかわらず、いつでも、どこでも、自発的に学び続けられる「生涯学習社会」の実現を目指し「教育振興基本計画」に基づいた活動を展開しています。図書館や公民館を学びの拠点とし、多様な市民ニーズに応える学習機会を提供しています。

文化とスポーツを通じた 地域コミュニティの醸成

市民の健康増進と豊かな精神生活の実現のため、文化・スポーツの振興を重要視しています。市民が主体となる文化・芸術活動の交流と発表の場を積極的に支援し、子どもから高齢者まで楽しめる教室やイベントを開催し、生涯を通じて市民間の活発な交流とコミュニティの醸成を図っています。

学びを活かす

生涯学習を通じて、趣味や教養の向上といった個人的な学びの充実はもちろん、そこで培われた知識やスキルを地域

